平成 29 年度 事業報告書

社会福祉法人 善心会

評議員会の開催状況

第1回 評議員会

日 時: 平成29年6月14日(水) 10:00~10:45

場 所:特別養護老人ホーム ラック 1階多目的室

議 事:理事及び監事の選任について

役員報酬等に関する規程の承認について

計算書類及び財産目録の承認について

理事会の開催状況

第1回 理事会

日 時: 平成 29 年 5 月 26 日(金) 14:00~15:15

場 所:特別養護老人ホーム ラック 1階多目的室

議 事:平成28年度事業報告

平成28年度収支決算報告

平成28年度会計監査報告および決算承認

平成 29 年度第1回評議員会開催日程及び理事候補者の推薦案について

LED 照明工事について

新電力小売業者との契約について

第2回 理事会

日 時: 平成29年6月14日(水) 11:30 ~ 12:00

場 所:特別養護老人ホーム ラック 1階多目的室

議 事:理事長の選定について

理事会(決議があったものとみなされた)

日 時: 平成29年9月12日(火)

議 事:入浴リフトの購入及び設置について

りんどうナースコール設備更新について

業務用加湿・空気清浄器の購入及び設置について

第3回 理事会

日 時:平成30年3月23日(金)

議事:平成29年度第一次補正予算(案)

平成30年度 事業計画(案)

平成30年度 当初予算(案)

定款の一部変更について

各種規程の一部変更について

契約更新について

1、特別養護老人ホーム ラック (定員 70名)

①年間入所者数 21名

②年間退所者数 22名

③退所理由 医療機関入院 8名

施設にて死亡 14名

④入所者の内訳(平成30年3月31日現在)

a) 入所者数 69 名 【男性 11 名·女性 58 名】

b) 介護度別人員及び平均介護度

介護度	1	2	3	4	5	平均介護度
人数	_	_	8名	24 名	37名	4.42
				前年度平	均介護度	4.36

c) 年齢別人員

年 齢	70 歳未満	70 歳代	80 歳代	90 歳代	100 歳代以上
人数	1	6	37	22	3
割合	1%	9%	54%	32%	4%

最高年齢 105 歳 (明治 45 年生) · 最少年齢 61 歳 (昭和 31 年生)

d)前居住地

神戸町	43 名	豊明市 (愛知県)	1名
大垣市	6名	揖斐川町	2名
池田町	12名	海津市	1名
大野町	3名	本巣市	1名

2、地域密着型特別養護老人ホーム りんどう (定員 29 名)

入所者の内訳(平成30年3月31日現在)

a) 入所者数 29 名 【男性 9名·女性 20名】

b) 介護度別人員及び平均介護度

介護度	1	2	3	4	5	平均介護度
人 数	1名	0名	6名	11 名	11名	4.1
			前年度平	均介護度	4.2	

c) 年齢別人員

年 齢	60 歳未満	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代以上
人数	0 名	3名	7名	13名	6名
割合	0%	10%	24%	45%	21%

最高年齢 98歳 (大正8年生れ) 最少年齢 67歳 (昭和25年生れ)

3、小規模多機能型居宅介護 りんどう (登録定員 25 名)

登録者の内訳(平成30年3月31日現在)

- a) 登録者数 17名 【男性 6名·女性 11名】
- b) 介護度別人員及び平均介護度

介護度	1	2	3	4	5	平均介護度
人 数	4名	4名	5名	4名	名	2.7
		前年度平	均介護度	3.0		

c) 年齢別人員

年 齢	60 歳未満	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代以上
人数	0名	0名	4名	11 名	2名
割合	0%	0%	24%	64%	12%

最高年齢 91歳 (大正 15年生れ) 最少年齢 70歳 (昭和 23年生れ)

4、グループホーム りんどう (定員18名)

入所者の内訳(平成30年3月31日現在)

- a) 入所者数 18名 [男性 2名·女性 16名]
- b) 介護度別人員及び平均介護度

介護度	1	2	3	4	5	平均介護度
人数	0名	4名	7名	4名	3名	3.3
		前年度平	均介護度	3.3		

c) 年齢別人員

年 齢	60 歳未満	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代以上
人数	0 名	0名	3名	8名	7名
割合	0%	0%	17%	44%	39%

最高年齢 98歳 (大正 8年生まれ) 最少年齢 77歳 (昭和 16年生まれ)

平成29年度 夏祭り報告

実施日:平成29年8月26日(土) 天気:晴れ

時 間:午後5時30分 ~ 午後7時30分 場 所:特別養護老人ホーム ラック 敷地内

目 的:入所者の方々に夏祭りのひと時を楽しんでいただく。また、入所者、ご家族、参加各 種団体及び近隣住民との交流を図る。

内容:職員駐車場にて盆踊り、山王太鼓、模擬店出店を行いました。

- ・ 模擬店・・・焼きそば・焼き鳥&つくね・お好み焼き・コロッケフライドポテト・かき氷・ジュース・ビール
- ラック駐車場での盆踊り。
- ・ 「神戸山王太鼓保存会」による太鼓ショー・・元区長会長林七男様のご協力に て 25 分程。勇壮な音に皆さん喜んでいただきました。

参加人員:ラック入所者及びご家族、各種参加団体及び近隣住民合わせて 200 名程度

総 評: ラックの入所者の介護度や、心身状況に応じた企画で開催することができました。 駐車場を路用しての開催で、入所者のみなさんには、より近くで盆踊りや太鼓演奏 を堪能していただきました。

> ご家族とのふれあいや、祭りの雰囲気の中で、入所者の普段は見られない飛び切りの笑顔が印象的でした。また、入所者同士、ご家族同士といった横のつながり、 交流も図れました。

> 神戸中学校様や社協様、参加団体の皆様や近隣住民の方々とも交流が図れ、施設に対する理解を深めていただけたと感じます。ラックの恒例行事として地元にも定着してきた感じです。

ラック入所者の平均介護度が年々上がり、屋外での祭りを楽しめる方が減ってきています。入所者及びご家族への楽しみの提供と、地域交流をどう両立させるかを次年度以降の課題として、実行委員会で話し合っていきます。

平成 **29** 年度 ラック 職員研修報告

D.44	TTI ldt. /2	TION I F	ᄼᅩᇽᇄ
日付	研修名	職種	参加職員
4/6	E式合同考課者研修	介護	野原翔
5/12~	中堅介護職員育成研修	介護	野原翔•藤井慎
5/29~	ユニットリーダー研修	介護	高橋知子
6/1	介護人材育成事業者認定申請説明会	事務長	小島隆之介
6/2	第1回安八郡介護サービス連絡協議会	ケアマネ・介護	芦田·堀口
6/12	会計報告システム説明会	事務長	小島隆之介
7/12	障がい者雇用推進セミナー	施設長他	窪田・小島
7/13	改正育児·介護休業法等説明会	事務長	小島隆之介
7/27	認知症ケア	介護	堀口靖仁·大野寛明
8/3	緊急時の介護	介護	水谷智
8/6	人間学的認知症介護入門	介護	竹中裕加·中川華穂
9/29,30,10/3,4	介護技術講習会	介護	ション・ヘ゛ル
9/20	第 1 回介護職員部会	介護	杉原久美子
10/1,2	第2回集合研修	介護	ション・ヘ゛ル
11/16	新人介護職員のための技術研修と交流会	介護	飴野貴舞
11/22	第2回介護職員部会	介護	田中裕子·高橋知子
11/29	福祉相談業務従事者研修	相談員	谷河佳子
12/1	魅力ある職場づくりと人材育成	介護	堀口靖仁·小林哲知
12/5	ターミナルケア研修	看護·介護	髙木·山元·片桐
12/9,10,13,14	介護技術講習会	介護	ジャロ・フェイス
12/11,12	第3回集合研修	介護	ション・ヘ゛ル
2/10	成年後見活用講座	介護	堀口靖仁
3/10	気づきを築くユニットケア	介護	堀口靖仁·高橋知子

平成 29 年度 りんどう 職員研修報告

日付	研修名	職種	参加職員
5/12~	中堅介護職員育成研修	介護	水間·大橋
5/17	高齢者施設における虐待・身体拘束	介護	井手三枝子
6/7~	認知症介護実践者研修	ケアマネ	袋瀬典子
6/29	福祉レクレーション研修	介護	伊東喜代美
7/12	認知症サポーター養成研修	管理者等	黒田留美子·三浦大介
7/12,13	中堅職員研修	介護	馬場順子
8/2	在宅医療研修会	看護	加納美智恵
8/7	高齢者施設における虐待・身体拘束	介護	山田幸子
9/5	災害時技術研修	介護	望月秀考
9/6	苦情対応研修会	ケアマネ	袋瀬典子
9/16	西濃地区看護連携会議	看護	黒田留美子
9/22	給食施設連携研修	栄養士	日々野和歌子
10/11	看護人材現任者研修	看護	多和田真美代
10/5	E式考課者研修	介護	馬場順子
11/6	主任介護職員研修	介護	三浦大介
11/8	ノロウイルス対策セミナー	栄養士	日々野和歌子
11/15,16	計画作成担当者研修	ケアマネ	袋瀬典子
11/22	介護職員部会	介護	三浦大介·林拓真
1/18	口腔保健指導者研修会	看護	加納美智恵
2/20	高齢者権利擁護推進研修	看護	鬼頭真樹
3/18	認知症予防ナウ	介護	小森江津子

理事長の職務執行状況報告

- 平成 29 年度も看護及び介護人材の確保に苦しみました。継続的な新規雇用が見込めない現状では、今いる職員の退職をいかに防ぐかが非常に重要でした。そのための取組として、現場職員の負担を減らし、働きやすく長く働ける環境づくりを行いました。具体的には、
 - 有給休暇取得の斡旋
 - ・時間外労働の削減
 - ・育児や身内の介護と仕事の両立支援
 - ・新たな特別休暇の新設 など

こういった取組みが評価され、<u>平成29年度の「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エク</u>セレント企業」に認定されました。

- 入所者の重度化に対応するため、新たな介護機器(入浴リフト、センサーマット、多機能 車椅子等)の取得を行いました。入所者の安心安全の確保、介護職員の負担軽減に貢献して います。
- りんどうでは疥癬(利用者 13 名、職員 1 名)、ラックではインフルエンザ(入所者 15 名、職員 6 名)が発症し利用者及び職員に広がりました。感染症対策は適正に行っていますが、今回の蔓延を防げなかったことは大きな反省材料です。すでに終息していますが、原因究明と再発防止に施設全体で努めます。
- 特にラック拠点において設備保守、備品修繕が相次ぎました。経年劣化により今後も保守にお金がかかることは明白です。年度内における優先順位を慎重に判断し、30年度において実行すべき保守・修繕は当初予算に組み込みました。
- 公正中立な第三者機関に法人経営や施設運営について評価し、今後の課題を探る「福祉サービス第三者評価」を受けました。その評価結果について下記のようなアドバイスを頂きました。
 - ・中長期事業計画を立案し、それをふまえた単年度の事業計画に基づいた法人経営及び施 設運営を実現する。
 - ・災害時における指揮命令系統を責任者不在でも機能するよう明確にしておく。
 - ・地域に開かれた施設をめざし、施設機能の地域への開放や地域住民が気軽に施設を訪れることができるような取組を行う。

こういったアドバイスを受け、中長期事業計画の作成や地域交流事業の枠組み作りに着手しました。